

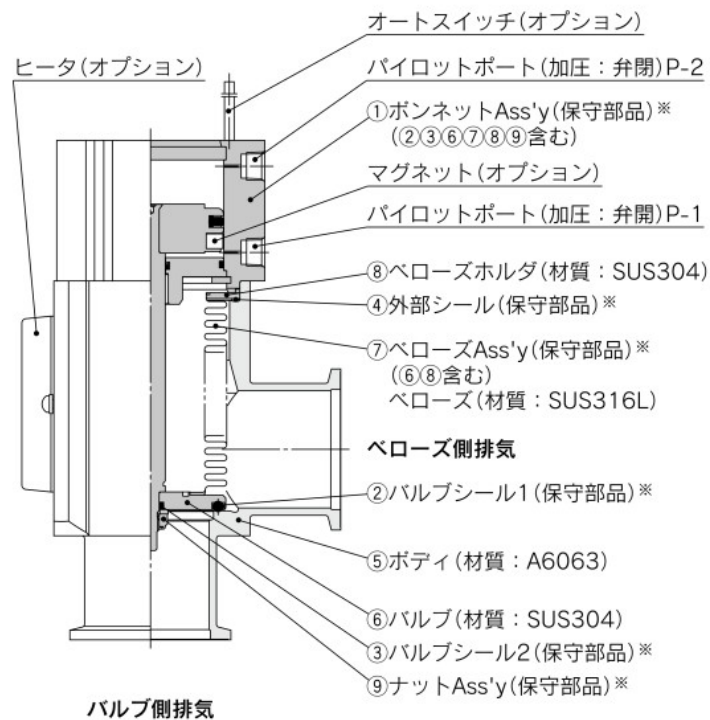
仕様

型式		XLC-16-2	XLC-25-2	XLC-40-2	XLC-50-2	XLC-63-2	XLC-80-2
弁の形式		複動(両作動)・加圧開閉					
使用流体		不活性ガス系の真空					
使用温度 ℃	XLC	5~60(高温タイプの場合: 5~150)					
使用圧力 Pa(abs)		1×10 ⁻⁶ ~大気圧					
コンダクタンス L/s ^{注1)}		5	14	45	80	160	200
リーク量 Pa・m ³ /s	内部	標準材質(FKM)の場合1.3×10 ⁻¹⁰ 常温時・ガス透過を除く					
	外部	標準材質(FKM)の場合1.3×10 ⁻¹¹ 常温時・ガス透過を除く					
フランジの種類		KF(NW)				KF(NW)・K(DN)	
主な材質		本体: アルミ合金 ベローズ: SUS316L 要部: ステンレス、FKM(標準シール材)					
表面処理		外部: 硬質アルマイト 内部: 素地					
パイロット圧 MPa(G)		0.3~0.6			0.4~0.6		
パイロットポート接続口径	XLC	M5		Rc1/8			
質量 kg	XLC	0.27	0.45	1.0	1.4	2.4	3.9

注1) コンダクタンスは同一寸法のエルボの値で代表しています。

注2) 製品加熱用ヒータの仕様はP.17共通オプション仕様①加熱用ヒータをご参照ください。

構造・作動



※保守部品につきましてはP.24をご参照ください。

《作動説明》

パイロットポートP-1からパイロット圧を加えることにより、ピストンと連結したバルブは圧力による作用力を振切り、開きます。(パイロットポートP-2は開放)

逆に、パイロットポートP-2へパイロット圧を加えることにより、バルブは閉じます。(パイロットポートP-1は開放)

《オプション説明》

オートスイッチ: マグネットでオートスイッチを作動します。オートスイッチ2ヶで“開閉”、オートスイッチ1ヶで“開”または“閉”の位置を検出します。温度の適用は一般用(5~60℃)のみです。

ヒータ: サーミスタを用い簡易的に加熱します。
製品のサイズにより異なりますが、100・120℃にボディを加熱します。
サイズと設定温度によりサーミスタの種類と使用数が異なります。高温仕様の場合、ボンネットAss'yは耐熱構成です。